

3年生の臨時昇降口の頭上にツバメが巣作りを始めました。せっせと泥と枯れ草を運んできては唾液を混ぜて垂直な壁につけています。人の出入りが多いところでは、巣を奪うスズメや卵やヒナを狙うカラスやヘビなどが近づかないことから、ツバメは人間の近くで営巣することで卵やヒナたちを人間に守ってもらっているようです。

ただし、しばらくは上から巣作りの残骸やフンが落ちてきますので、頭上には注意してください。それらを防ぐためにAB組の生徒が巣の下に取り付ける落下防止の受け皿を作ってくれました。早速効果あり？・・・季節は早くも入梅。



6月から部活再開

6月から部活動が再開されました。グラウンドに体育館や武道場、それぞれのコートや教室で、元気に活動する姿を見てるとほっとします。

1年生も4月に予定されていた部活見学、部活体験を6月の第1週に終え、6月9日(火)には、待ちに待った部活登録とそれぞれの部で集会がありました。

6月13日(土)からは、三四地区内に限り、他校との練習試合や合同練習も解禁になります。7月1日(水)からは、県内での中体連や協会等が主催する公式試合・公式大会への参加が可能となります。ただし、新型コロナウイルス感染に加え、熱中症にも十分に注意しながら、臨時休業中に休んでいた体を少しずつ慣らしていきながら。





連日、工事の大きな音がする中での授業で、生徒のみなさんにはいろいろとガマンをしてもらっています。撤去作業の工程を見ていると、現場で働く人たちが、それぞれの持ち場でそれぞれの技術を駆使して、実に丁寧に進められています。汗を流して働くその道のプロの技を感じながら眺めています。中央昇降口は、6月9日にほぼ解体を済ませ、新しいくい打ちも完了しました。校舎と校舎の間が抜けて、とても明るくなりました。

生徒のみなさんは、窓を閉めたり開けたり、エアコンを動かしたり、と状況が変わる中で、服装の面でも各自で調節が必要です。

中学校の制服につきましては、これまで、動きやすさや冬の寒さ対策等の課題、性の多様性への対応などの課題が指摘されてきました。これらの対応のため、女子用スラックスを採用するなどの工夫を行っている学校もあります。

四日市市立中学校共用標準制服

来年度導入へ

すでに、先日、文書でご案内いたしました。四日市市立中学校では、令和3年度（2021年度）から「共用標準制服（上衣ブレザー・下衣スラックス）」を導入することとなりました。

「共用標準制服」についての詳細は本校のホームページでも紹介しております。

なお、令和2年12月頃に購入案内文書が配付される予定です。

もちろん、現在の制服はそのまま残りますので、どちらを選んでもいいということです。

